



稲高だより

静岡県立稲取高等学校

令和7年1月20日

第11号（通算175号）

まこと いっくしみ つとめる
「誠 愛 力」

3学期始業式

1月7日（火）3学期の始業式が行われました。

【校長先生のお話】「本当の賢者とは何か？」

ビスマルクの格言に「**愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ**」という言葉があります。直訳では「愚者だけが自分の経験から学びと信じている。私はむしろ、最初から自分の誤りを避けるため、他人の経験から学ぶのを好む。」となります。

歴史と経験の部分が訳し方に違いがあります。

自分の経験に学ぶとは？自分自身の経験から学ぶということです。分かりやすいように、例としてスノーボードを挙げてみます。本も読まず、レッスンも受けず、一人でスノーボードを始めても滑れるようになります。これは、自分の経験に学ぶと言えます。もちろん、上達の効率はあまり良くありません。下手をすれば、変な癖がついてしまうリスクさえあります。

このように、**常に自分の経験からしか学ばない者のことをビスマルクは愚者と呼びました。**

では他人の経験に学ぶとは？どのようなことでしょうか

先ほどと同様に、スノーボードを例に挙げて考えて見ると本を読んでレッスンを受ければ、一日でスノーボードの基礎は身に付くと思います。これは、まさに**歴史（＝他者が経験したこと）に学ぶことです。こちらのほうが効率が良いのは明らかです。このように賢者は他人の経験を参考にすることです。**

では経験に学ぶことは本当に愚者がすることなのか？

世の中には、経験しないと学べないことも存在します。先ほど示したスノーボードの例なら愚者と呼べるかもしれません。しかし、経験しないと学べないことがあるのも事実です。

知覚・直感・メンタルなど例としては職人が挙げられるのでしょうか？

職人は己の研ぎ澄まされた知覚・直感によって、常人には成し得ない作品を作り上げます。そこにたどり着くためにはひたすら修行があるのみです。それは、まさに経験に学ぶと言えるでしょう。

もっと身近な例で言えば、自身の体調変化が挙げられます。私には自分の中だけで通用する風邪の前駆症状（前兆）があります。手足の感覚がいつもと違うとか、つばを飲み込む際に微妙な違和感とかです。皆さんにもそういった例はあると思います。それもまた経験に学ぶと言えるでしょう。時として、それは一般的な判断基準よりも正確だったりします。

また、メンタル面もそうです。こればかりは実際に体験してみないとわかりません。良い成績が取れた時や試合に勝った達成感とか別れの喪失感とか。

事前に周りの人からその感情について語られても、やはり自分が経験しないと真には分からないものです。そして、そういった経験を通じて人は成長していくものだと思います。

つまり、経験に学ぶことも歴史に学ぶことと同様に大事だと考えます。ビスマルクの直訳版では、経験に学ぶことを完全否定していません。日本語訳に分かりやすくする過程で少しニュアンスが変化したようです。

前もって注意すべき点を教えてもらったのに、失敗してしまう。（＝歴史に学べていない）その上、同じ失敗を繰り返してしまう。（＝経験に学べていない）

このようにならないよう日々の授業や部活での知恵や技術をしっかり身に着けましょう。

本当の賢者は歴史から学び、学べない部分は経験で補完できる人だと思います。



日本漢字能力検定2級合格

3年生 島崎 裕貴（河津中）さんが、日本漢字能力検定2級に合格しました。

私は、漫画に出てくる漢字の読みが分からなかったことから漢検を受けてみようと思いました。合格した秘訣は、漢検の問題集を購入して、問題集に記載されている勉強法通りに取り組むことが大切であると考えています。



ボランティア部 高校生善行表彰

ボランティア部は本年度、県公立高PTA連合会の高校生善行表彰を2012年から続ける児童の学習支援等、地域での奉仕活動が評価され受賞しました。（写真は伊豆新聞令和7年1月8日）



部長 八代 大駆さん（稲取中）

高校で一度も賞をもらったことがなかったのでとてもうれしいです。しかしこの賞は、今までのボランティア部の先輩方が頑張ってきた証です。これからも気を抜かず、精一杯、積極的に活動し、地域貢献していきたいです。

女子バレーボール部 東部ベスト4で県大会進出

女子バレーボール部は、1月11日、12日に、新人体育大会バレーボール競技大会で下田高校、星陵高校を破り東部ベスト4を決めました。稲取高校史上初となります。



部長 西尾 美桜 さん（熱川中）

稲取高校史上初、東部ベスト4という結果を残せて自分たちの自信につながりました。今後の目標が明確になったと思います。まずは、県大会で必ず一勝すること、そして強豪校として自信を持てるような練習をしていきます。インターハイで後悔のないように全力で取り組みます。

静岡県高校生文芸作品コンクール受賞者からの感想

別紙 作品紹介



随筆 奨励賞
あんな風に戦いたい

11HR 望月 成さん
（下田中）

高校に入学してから自分の中で最も印象に残っている出来事で、自分が感じたことを素直に書くことができました。

随筆 奨励賞
生きがい

13HR 鈴木 真悠さん
（熱川中）

9年間続けてきた水泳のことについて、当日の苦しかった気持ちや負けてしまっただけ悔しかった気持ちをできるだけそのまま書きました。

俳句 優秀賞
熱帯夜

22HR 赤井 結楽さん
（稲取中）

頭に思い浮かべた夏の情景を表せるように、言葉を調べて選びながら詠んだ句です。受賞することができてうれしいです。

写真部有志 JR東日本主催「駅からハイキング」を企画

伊豆稲取駅にて、駅からハイキングが実施されます。日本三大つるし飾りまつりの一つ、稲取の雛のつるし飾り、港町ならではの景色などを味わうコースです。実施期間は2025年1月20日（月）～3月31日（月）（※火曜日は除く）雛のつるし飾りまつりに合わせて開催します。

駅からハイキング
& ウォーキングイベント